

信州大学附属図書館職員発表等一覧 (2019.1.1-2019.12.31)

○ 論文・記事等

執筆者：加藤 善子，森 いづみ，後閑 壮登，正武田 敦巳，勝木 明夫，高野 嘉寿彦
 論 題：学習支援における図書館の役割を考える：学習支援プログラムの統合を通して
 資料名：信州大学附属図書館研究 8 (2019)
 ページ：175-185

執筆者：岩井 雅史
 論 題：国立大学図書館協会「これからの学術情報システム」レポートの目指すところ
 資料名：図書館雑誌 113(2) (2019. 2)
 ページ：80-81

執筆者：岩井 雅史
 資料名：これからの学術情報システムに向けて II—アクションプラン検討のための試案に関するレポート— 国立大学図書館協会学術情報システム委員会 (2019. 6)

URL：https://www.janul.jp/sites/default/files/2019-08/94_sis_report_201906.pdf

*)「学術情報システムの今後の方向性に関する研究事業」コアミーティング構成員として全体の執筆に参加。分担箇所は明確に分かれていない。

執筆者：武田 佳代
 論 題：信州大学附属図書館における地域との連携イベント
 資料名：大学の図書館 38(7) (2019. 7)
 ページ：106-108

執筆者：森 いづみ，小島 浩子，武田 佳代，滝口 智子，湯本 寛深，後閑 壮登，鈴木 映梨香，羽生 将昭，伊東 洋輔，吉澤 明莉，渡邊 匡一
 論 題：「信州 知の連携フォーラム」における MLA 連携の試み：長野県内の図書館・美術館・歴史館の取組
 資料名：大学図書館研究 112 (2019. 8)
 ページ：2041-1-2041-14

執筆者：渡邊 匡一，森 いづみ
 論 題：研究者の手に研究を取り戻す：電子ジャーナル、オープンアクセスに関する信州大学の取組
 資料名：大学マネジメント 15(8) (2019. 11)
 ページ：38-47

○ 講演等

講演者：山口 美咲

演 題：機関リポジトリと著作権

行 事：2019年度第1回機関リポジトリ新任担当者研修（2019.7.26）

会 場：国立情報学研究所

主 催：オープンアクセスリポジトリ推進協会

講演者：折井 匡

演 題：国立大学病院における「患者図書室」の現状と課題

行 事：第36回医学情報サービス研究大会（2019.8.12）

会 場：九州大学医学部 百年講堂

主 催：第36回医学情報サービス研究大会実行委員会

講演者：森 いづみ

演 題：いまこそつきたい探究力：大学・高校の現場から

行 事：令和元年度静岡県高等学校図書館研究大会（第一分科会）（2019.8.20）

会 場：静岡県立図書館（静岡市）

主 催：静岡県高等学校図書館研究会

講演者：森 いづみ

演 題：大学図書館職員のスキルアップ法：ワカルからカワルへ：プロフェッショナルへの成長プロセスを实践しよう

行 事：2019年度大学図書館職員短期研修（2019.10.1, 10.8）

会 場：京都大学附属図書館（京都市），国立情報学研究所（千代田区）

主 催：〔京都会場〕京都大学附属図書館，〔東京会場〕東京大学附属図書館，共催：国立情報学研究所

講演者：岩井 雅史

演 題：信州大学におけるオープンアクセスの歩みとオープンサイエンスに向けて

行 事：講演会「基礎から知るオープンサイエンス ～世界の潮流と研究者・大学の役割～」
（2019.12.10）

会 場：信州大学附属図書館中央図書館

主 催：信州大学附属図書館